

USB チャージャー (2ポート TYPE-A/C) 取扱説明書

製品番号 05-13-0001

適応車種 12V バッテリー搭載車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要な工具等をお持ちで無い場合、取り付け作業は行わずに指定工場又は認定工場等の車両整備が可能な業者に取り付けをご依頼下さい。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を使用中に発生した事故、怪我、物品の破損等に関して如何なる場合においても弊社は賠償の責任を一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋を着用して下さい。)

◎急速充電に対応していない機器の場合、通常充電となるか充電出来ない場合があります。予めご了承下さい。

～特徴～

○電圧計付きの高出力対応 USB チャージャーです。スマートフォンをはじめとするアクションカメラやナビゲーションシステムの給電、2つの異なる USB ポートにより様々な場面に対応します。QC3.0(クイックチャージ 3.0) & PD(パワーデリバリー)に対応。

QC3.0はTYPE-Aポートで5V 3.4A / 9V 2.5A / 12V 2Aで作動、PDはTYPE-Cポートで5V 3A / 9V 2.22A / 12V 1.67Aで作動します。

SP 武川製グリップヒーターの使用も可能です。

○φ 22.2 と φ 25.4 のパイプに対応した取り付けクランプとカウル等に直接貼り付けが可能な変圧ユニット内蔵の USB チャージャー本体ユニットは変圧ユニットの収納スペースが無い車体への取り付けにも対応しています。

ご使用にあたっての注意点

社外品の H. I. D. キット、他社製 LED ヘッドライトやフォグランプ類は絶対に同時装着しないで下さい。

バラスト / インバーター (電圧変換装置) からデジタル回路に悪影響を与える高電圧ノイズが出る物があり、製品故障や動作不良の原因となります。社外品の点火装置 (イグニッションコイルやプラグコード) は点火電圧のアップに伴う、放射ノイズの増大により誤作動や製品故障の原因となりますので使用しないで下さい。弊社製ハイパーイグニッションコイルとの同時装着は可能です。

社外品の発電装置は発電量の不足や電圧波形の違いにより故障の原因となりますので、使用しないで下さい。

バッテリーに直接結線し、使用可能ですが USB チャージャーの電源を切り忘れるとバッテリーが常時使用され消耗し“バッテリー上がり”の状態になります。必ず不使用時は USB チャージャーの電源を切るかリレー等を使用しアクセサリ電源と連動させて下さい。

発電量の小さい車両で使用する場合、バッテリーの充電が追いつかずエンジン回転時 (発電時) であってもバッテリーを消耗します。

配線部ヒューズには必ず JASO D 612 に相当する“ミニ平型ヒューズ 10A (アンペア)”を使用して下さい。10A 以外のヒューズを取り付けた場合、車両や本製品の保護・正常な動作が出来なくなる恐れがあります。

USB ポート部の保護カバーは給電不使用には必ず USB チャージャー本体ユニットへ確実に装着して下さい。確実に装着されていない場合、本来の防水性能を発揮出来ない場合があります。また、給電時の防水性能はありません。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

■対象の入力電圧以外では使用しないで下さい。(機器破損の原因となります。)

■接続する機器の最大消費電流をご確認ください。(最大消費電流を超える機器への接続は火災や故障の原因となります。)

■高圧洗浄機等、高圧で水を本製品にかけないで下さい。(故障の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで破損により、事故の原因となります。)

■走行中の操作は絶対に行わないで下さい。(事故の原因となります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶつたりすると、窒息の恐れがあります。)

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

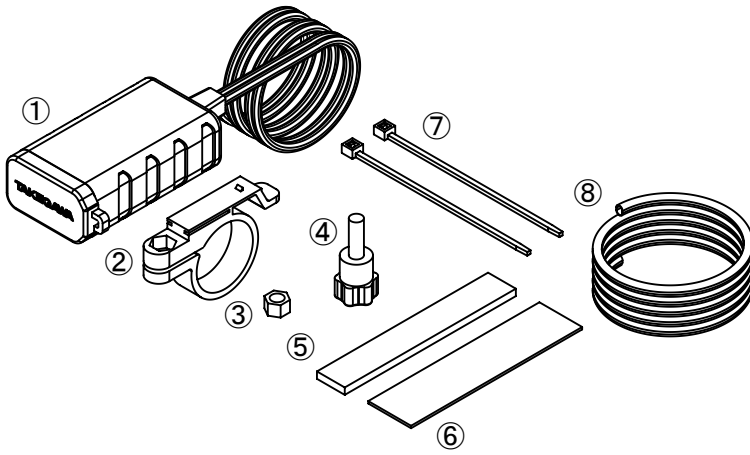
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



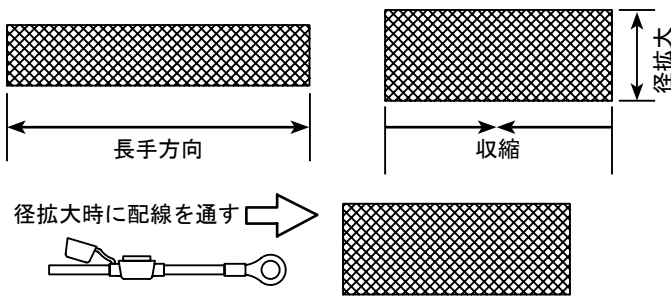
番号	部品名	個数	リペア品番
1	USB チャージャー	1	
2	クランプ	1	00-05-0423
3	ナット	1	
4	スクリュー	1	
5	スペーサーラバー	1	
6	ラバープレート (両面テープ付)	1	
7	結束バンド	2	00-00-2892 (10ヶ入り)
8	編組チューブ $\phi 3$ (1.2m)	1	05-06-0020 ($\phi 3$ 2.0m)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合があります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にて
 ご注文下さいませお願い致します。
 ※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
 使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

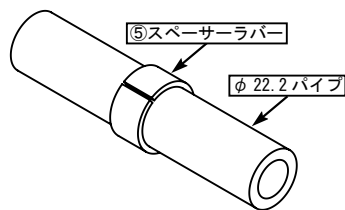
～編組チューブ $\phi 3$ (1.2m) を配線に取り付けの場合～

- ⑧編組チューブ $\phi 3$ (1.2m) は長手方向に収縮させると差し込み径が大きくなり配線を通しやすくなります。
 収縮させた状態で配線を通して下さい。
- ⑧編組チューブ $\phi 3$ (1.2m) を USB チャージャーから出ている配線に取り付ける際はプラス側配線（赤色）にあるヒューズボックスから、ヒューズボックスカバーを開いた状態かつヒューズを取り外した状態で取り付けます。



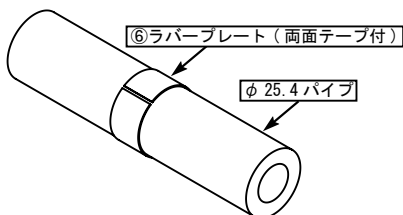
～ $\phi 22.2$ パイプに取り付けの場合～

- 車両を安定させます。
- パイプに⑤スペーサーラバーを貼り付けます。



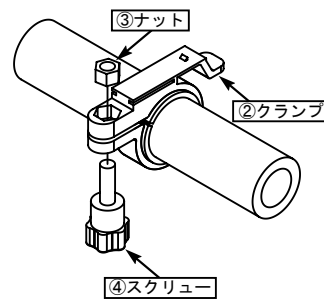
～ $\phi 25.4$ パイプに取り付けの場合～

- 車両を安定させます。
- パイプに⑥ラバープレート（両面テープ付）を貼り付けます。
 ⑥ラバープレート（両面テープ付）に余剰がある場合はお好みでカットして下さい。

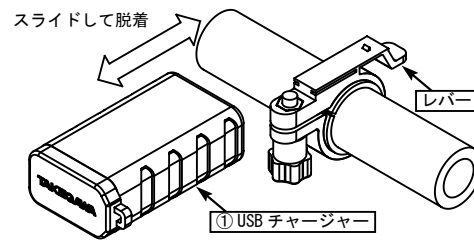


～ $\phi 22.2$ パイプ / $\phi 25.4$ パイプ共通～

- 貼り付けたラバー部に②クランプを取り付け③ナット、④スクリューで固定します。
- スクリューは締めすぎると②クランプを破損させる為、②クランプが動かない程度まで締めて、それ以上締める事はお止め下さい。



- クランプと USB チャージャー本体ユニットの溝部（底面）を合わせスライドして装着します。
 この時、本体ユニットの溝部はしっかりとクランプにスライドさせカチッという音または感触があるまでスライドし脱落が無い様にして下さい。
 取り外す際は、クランプのスクリュー固定部とは反対側にレバーがあるのでレバーを押し下げながら本体ユニットの取り外しを行って下さい。
 レバーは強く押しすぎると破損の恐れがあります。
 本体ユニットが外れる程度の軽い力で押しして下さい。



～配線時～

- 配線のプラス線（赤）をリレー等を使用しアクセサリ電源に接続します。
 配線のマイナス線（黒/赤）をバッテリーのマイナス端子もしくはボディアース部分に接続します。
 通電時に電圧計や通電ランプ（上面パネルに2つとも搭載）が点灯する事を確認し、ON/OFF スイッチで USB チャージャーの電源を切る事が出来るか確認してからご使用下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
 印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

